

## BSスライダーLタイプ 取付説明書



このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

取り付け後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## ■本製品について

ワードローブや収納キャビネットに最適で、開けるときも閉めるときも扉がゆっくりと静かに納まる、大型のフラット扉システムです。

- 一般的な引き違い扉とは異なり、閉めた扉がフラットに納まるため、段差ができません。
- 扉はかぶせ仕様で、左右どちらの扉も1枚ずつ開閉できます。連続するキャビネットや吊戸棚を設置する際に、隣合う引戸に対してフラットな納まりが可能です。



(使用例)

## ■取り付けできる扉

1枚当たりの質量	70 kg 以下 (扉 1 枚あたり)
扉 厚	18 ~ 45 mm (ハンドル含む)
寸 法	キャビネット内幅 2160 ~ 2760mm、扉高さ 3000 mm 以下

## ■安全にお使いいただくために

⊘	本記号はしてはいけない禁止内容です。
Ⓜ	本記号は、必ず実行していただく強制内容です。

**⚠ 警告** 死亡または重傷を負う恐れがある内容を示します。

- Ⓜ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度のキャビネットを製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉などが脱落してけがをする恐れがあります。
- ⊘ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ⊘ 本書で説明する部分以外の分解、および改造は行わないでください。




**⚠ 注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。




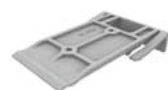



- Ⓜ 本製品の取付工事は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。取り付けに不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをする恐れがあります。
- Ⓜ 本製品は家具を構成するための部品です。取付終了後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。
- Ⓜ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障や本来の動きに影響が出る恐れがあります。
- Ⓜ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずが上レールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。
- Ⓜ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとが目安となります。)









## ■ 部品構成

キャビネット内幅の違いにより 3 種類 (右表) の部品セットがあります。

部品セット名	注文コード	品番
部品セット (キャビネット内幅2160~2360)	250-022-849	BSL-220-DA
部品セット (キャビネット内幅2360~2560)	250-022-850	BSL-240-DA
部品セット (キャビネット内幅2560~2760)	250-022-851	BSL-260-DA

No.	部品名称	数量
①	上レールユニット 	1
②	下ガイドレールユニット 	1
③	上レールユニットカバー 	2

No.	部品名称	数量
④	扉取付ブラケット A (上下左右調整機能付)  識別ピン	2
⑤	扉取付ブラケット B (上下調整機能付) 	2
⑥	上レールユニット 固定クリップ 	8
⑦	下ガイドレールユニット 固定クリップ 	6※
		6※
		8※
⑧	アングルプレート 	2
⑨	六角穴付皿ボルト M4×12 	4
⑩	六角穴付ボルト M5×16 	4

No.	部品名称	数量
⑪	インサートナット M4×10 	6 (使用4ヶ 予備2ヶ)
⑫	インサートナット M6×13 	8
⑬	バンパー 	4
⑭	扉取付ブラケット (ガイドプレート) 	2※
		2※
		4※
⑮	六角棒スパナ呼び 4 	1
⑯	六角棒スパナ呼び 2.5 	1
⑰	スパナ呼び 10 	1
⑱	カバー 	1組

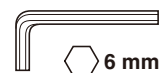
※は、右上の部品セット名の表に対応します。  
枠の上段は、品番 BSL-220-DA、中段は BSL-240-DA、  
下段は、BSL-260-DA の数量です。

## ■ 他に必要なねじ類 工具類 (お客様がご用意いただくもの)

 十字穴付皿タップピンねじ4×16……………50本  
(品番BSL-260-DAのみ……………64本)



水準器



六角棒スパナ 呼び6

 ⊕ ドライバー No.2

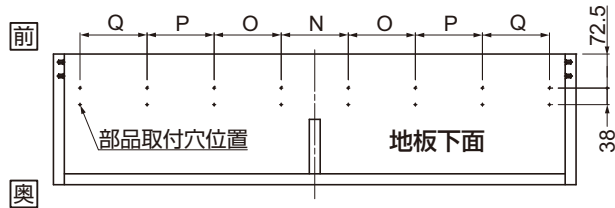
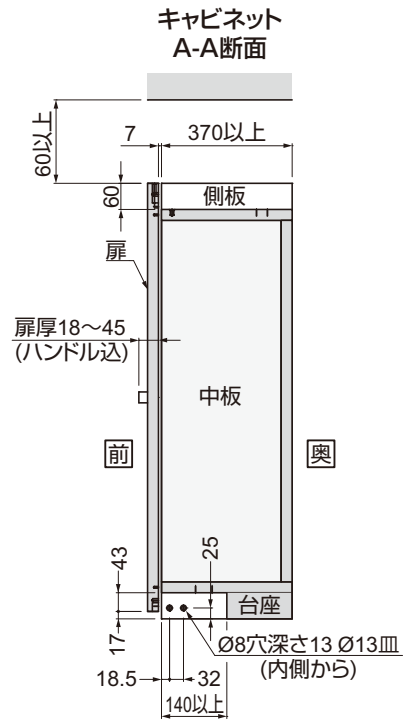
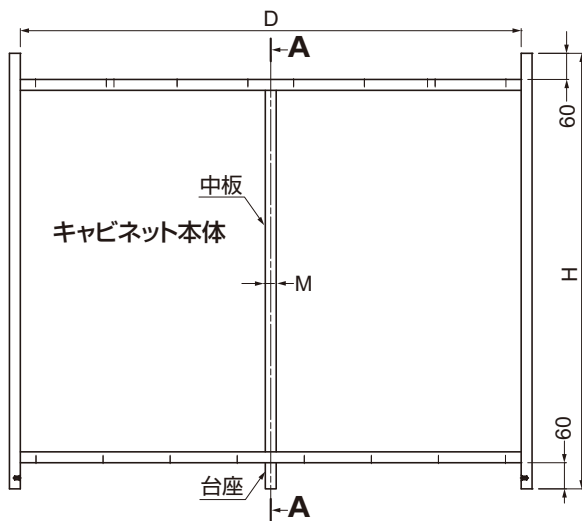
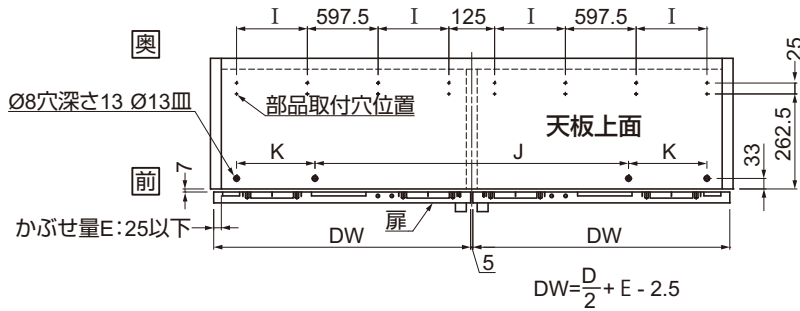
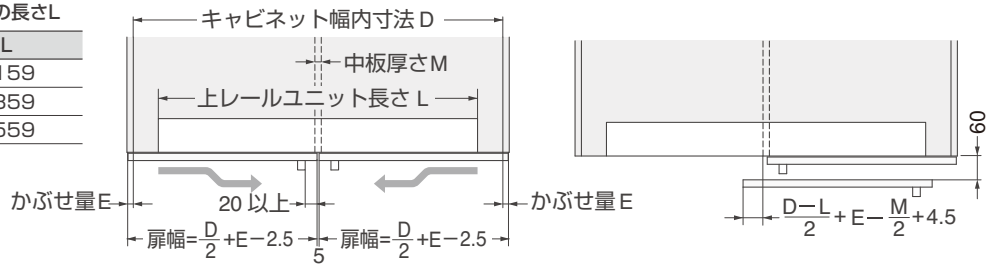


アルミ合金を切断できる  
機械または工具

# ■キャビネット加工図

■上レールユニットの長さL

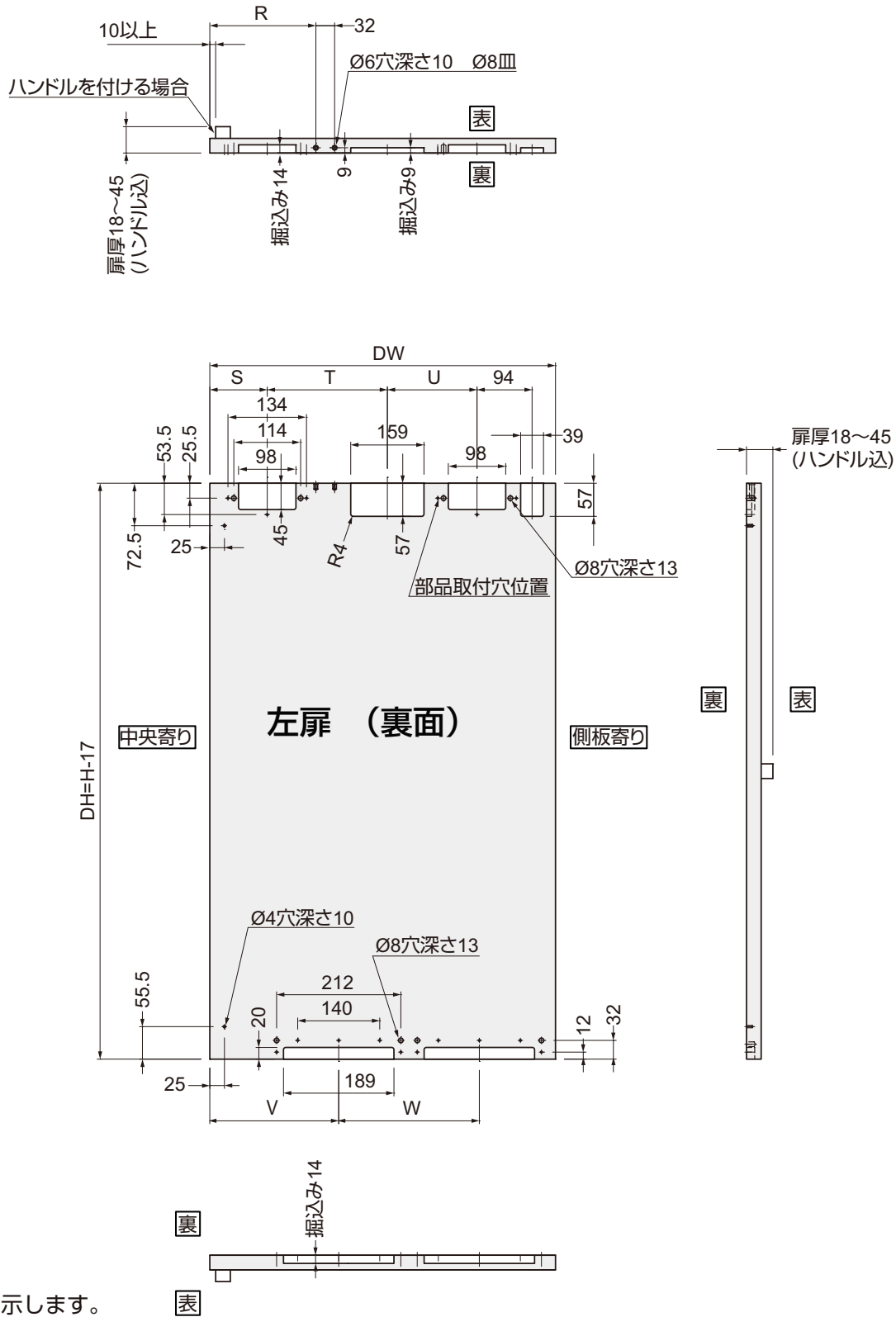
部品セット	L
a	2159
b	2359
c	2559



取付穴の水平方向は、キャビネットの幅の中心を基準にしてください。

品番	W	I	J	K	N	O	P	Q
BSL-220-DA	2160 ~ 2360	185	1429	315.5	450	445	360	—
BSL-240-DA	2360 ~ 2560	235	1529	365.5	480	480	410	—
BSL-260-DA	2560 ~ 2760	285	1629	415.5	360	350	350	350

## ■ 扉加工図



図は左扉を示します。

右扉はこの図と対称形です。

扉の左右は、キャビネットの前に立って、向かって左側を「左」、向かって右側を「右」としています。

品番	扉高さ	扉質量	R	S	T	U	V	W
BSL-220-DA	3,000 以下	70kg 以下 / 1 枚	476	154	453	304	607	—
BSL-240-DA			526	154	503	354	657	—
BSL-260-DA			576	204	503	354	707	425

## ■ 取付手順

- ・組立・設置の前に、設置場所のスペースを確認してください。
- ・キャビネット、扉にはあらかじめ下穴、掘込加工をしておきます。

### 1. キャビネットの水平・垂直および木部寸法を確認します

- ・キャビネット、扉の寸法はP3、P4の「キャビネット加工図、扉加工図」を参考にしてください。

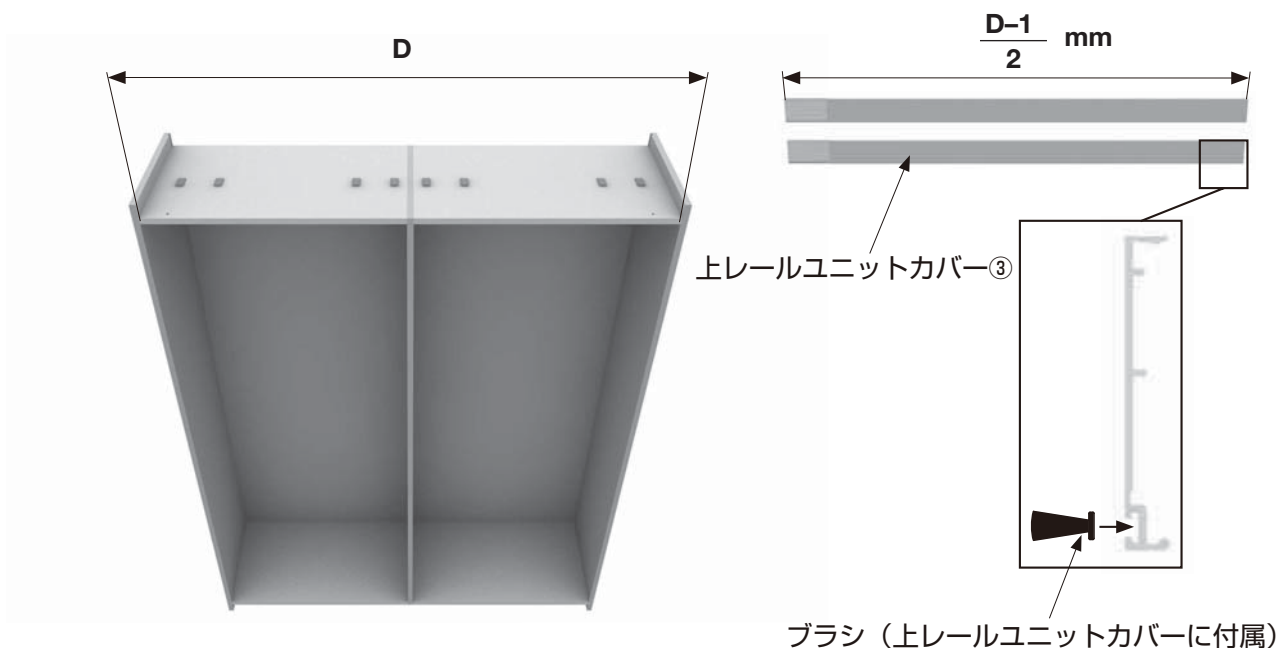
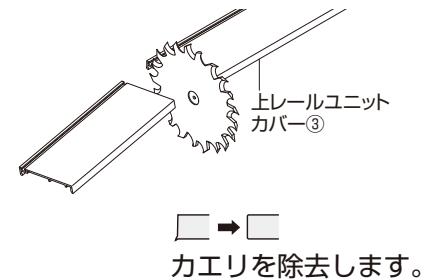
#### ⚠ 注意

キャビネットの水平・垂直が出ていないと、レールユニットは正常に動作しません。  
キャビネットは必ず、水平・垂直になるよう設置してください。



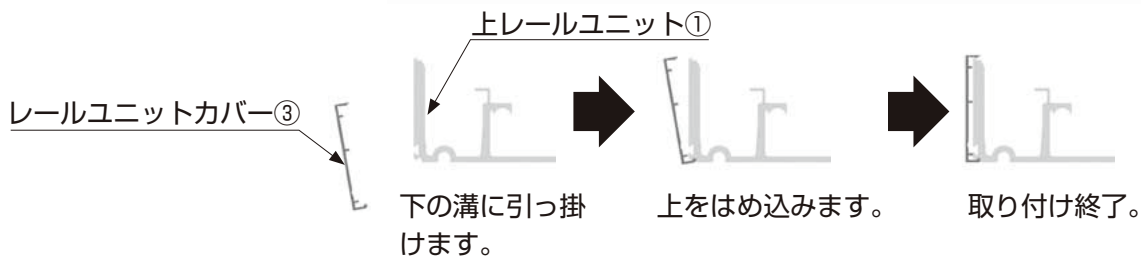
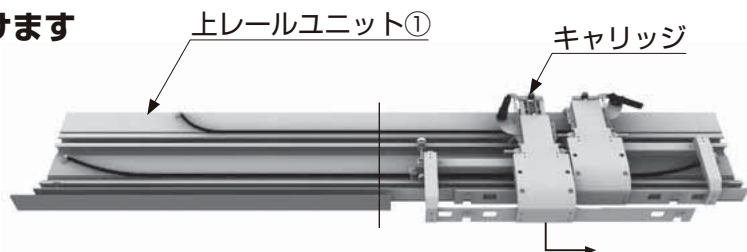
### 2. 上レールユニットカバー③をカットします

- (1) 下図を参考に上レールユニットカバーを2本カットしてください。
- (2) 付属のブラシも同じ長さにカットしてください。

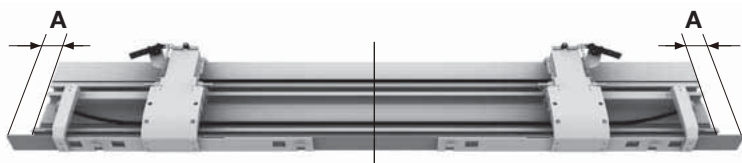


### 3. 上レールユニットカバー③を取り付けます

- (1) 取り付ける側の上レールユニット①のキャリッジを右図のように移動します。



- (2) 右図のように参考に上レールユニットカバー③をA寸法が同じになるよう取り付けます。

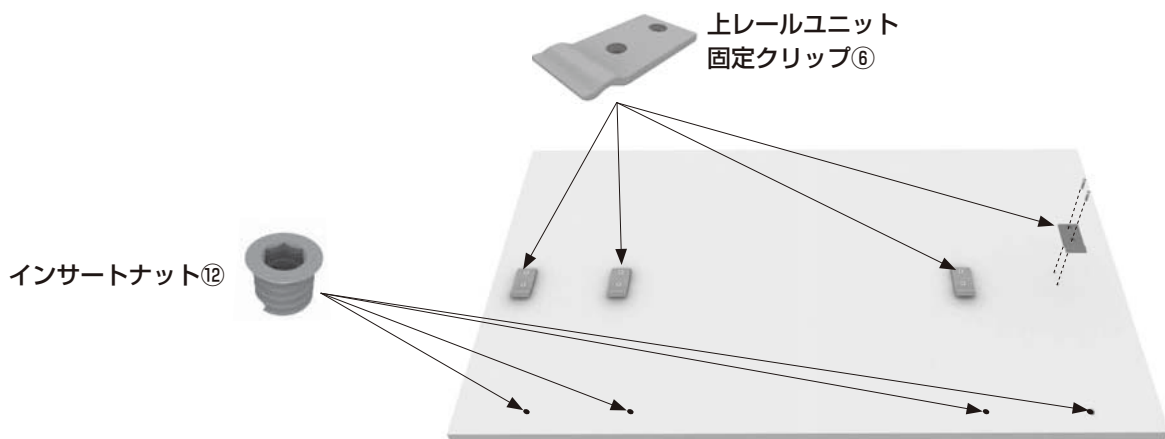


### 4. キャビネット天面に、上レールユニット固定クリップ⑥を取り付けます

- (1) 上レールユニット固定クリップ⑥を皿タッピンねじ 4×16 (別途ご用意ください) で、キャビネット天面の下穴位置に必要な数を取り付けます。

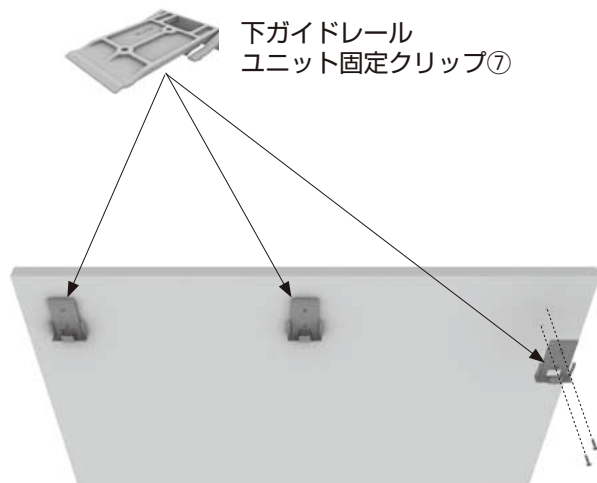


- (2) インサートナット⑫を4ヶ所ねじ込みます。



## 5. キャビネット底面へ、下ガイドレールユニット固定クリップ⑦を取り付けます

- 下ガイドレールユニット固定クリップ⑦を皿タッピンねじ 4×16（別途ご用意ください）で、キャビネット天面の下穴位置に必要な数を取り付けます。



## 6. キャビネット側板下部へ、インサートナット⑫を4ヶ所ねじ込みます。

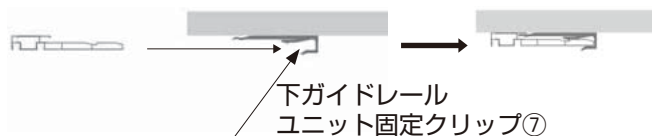


## 7. 下ガイドレールユニット②を取り付けます

- (1) キャビネット底面に、下ガイドレールユニット②を前面からスライドさせてください。

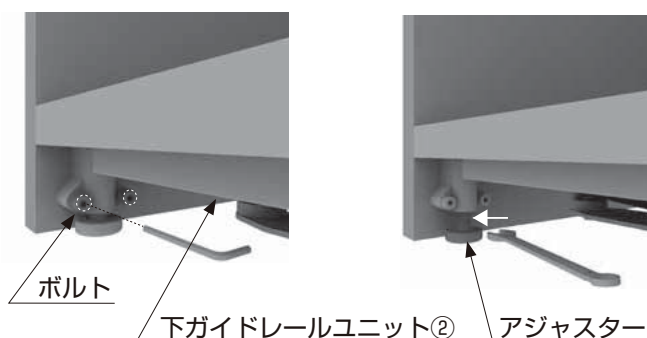


- (2) 5. で取り付けした下ガイドレール固定クリップ⑦に、下ガイドレールユニット②をはめ込み、その先端が当たるまで押し込んでください。



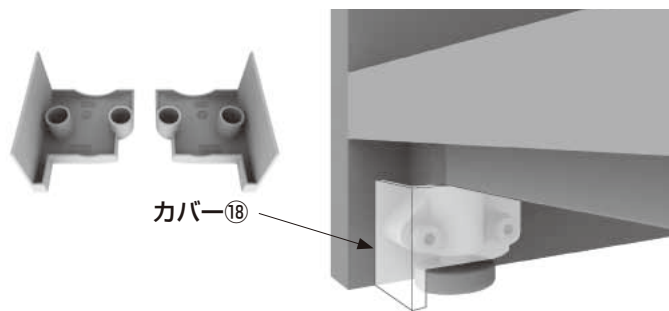
- (3) 六角棒スパナ呼び 4 ⑬で下ガイドレールユニット②の両端のボルトを下キャビネット側板のインサートナット⑫と締結してください。

- (4) 下ガイドレールユニット②を取り付けた後、アジャスターで建て付けを整えてください。



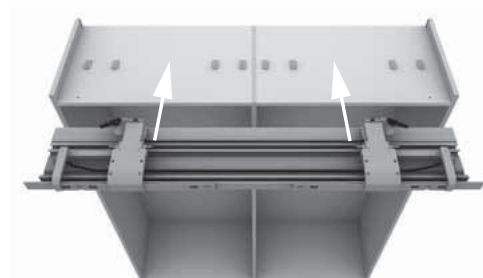
## 8. カバー⑱をかぶせます

アジャスターにカバー⑱をかぶせてください。

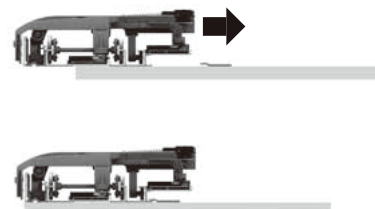


## 9. 上レールユニット①を取り付けます

(1) キャビネット天面と平行に、上レールユニット①を前面からスライドさせてください。



(2) 1. で取り付けした上レールユニット固定クリップ⑥に、上レールユニット①をはめ込み、その先端が当たるまで押し込んでください。



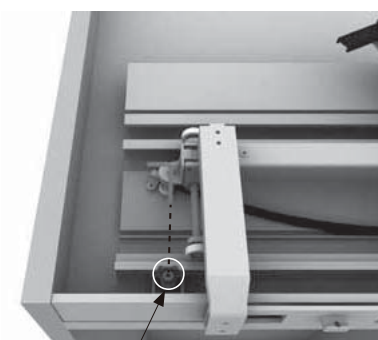
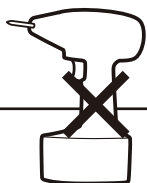
### ⚠ 注意

上レールユニット①の取り付けは、必ず2人1組で作業してください。

上レールユニット①をセットしたら、連結ボルト（あらかじめ部品にねじ込まれています）を、キャビネット天板にねじ込んだインサートナットM6×13⑫で締結してください。

### ⚠ 注意

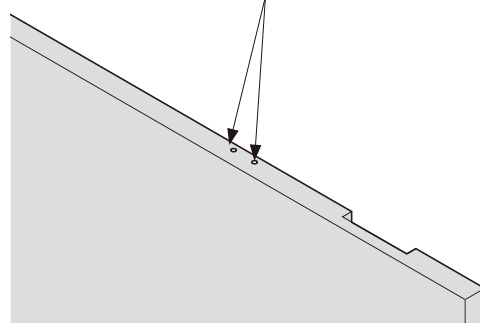
電動ドライバー、インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、製品の破壊や変形の恐れがあります。手回しのドライバーを使用してください。



連結ボルト

## 10. 扉上部にインサートナット⑫をねじこみます

インサートナット⑫  
M6×13

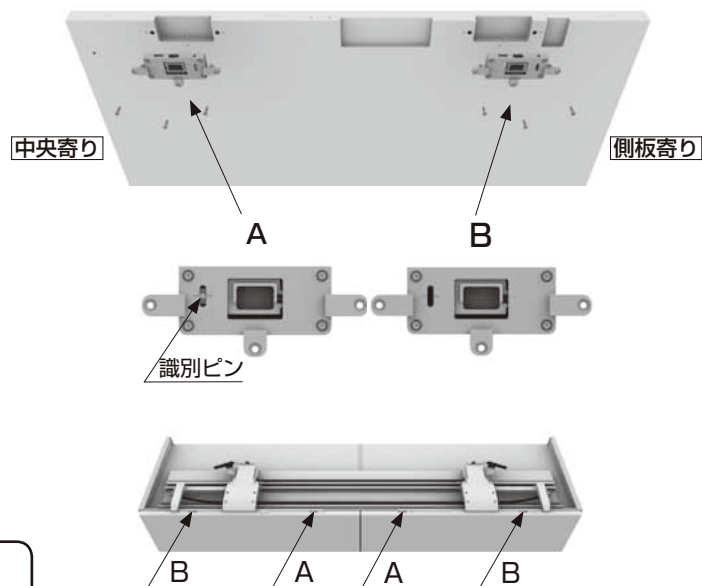




## 11. 扉の上部に扉取付ブラケットを取り付けます

(1) 扉の掘り込み部に、扉取付ブラケット A ④、B ⑤を  
取り付けてください。

(2) 扉取付ブラケットは、皿タッピンねじ 4×16  
(別途ご用意ください) で扉と締結してください。



### ⚠ 注意

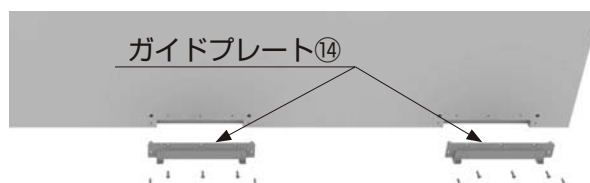
扉ブラケット A、B の取付位置を間違えないでください。

### ⚠ 注意

電動ドライバー、  
インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、  
製品の破壊や変形の恐れがあります。手回しの  
ドライバーを使用してください。

## 12. 扉の最下端にガイドプレート⑭を取り付けます

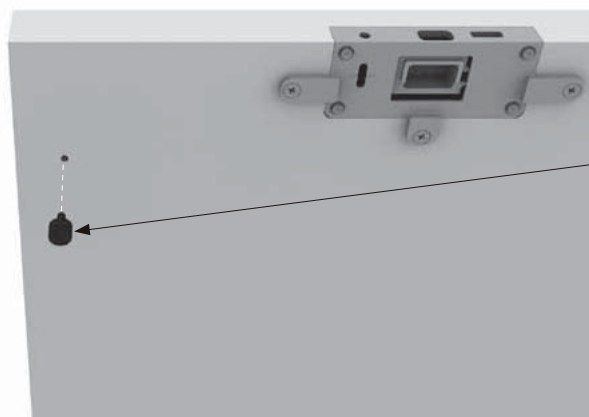
(1) 皿タッピンねじ 4×16 (別途ご用意ください) で扉  
と締結してください。



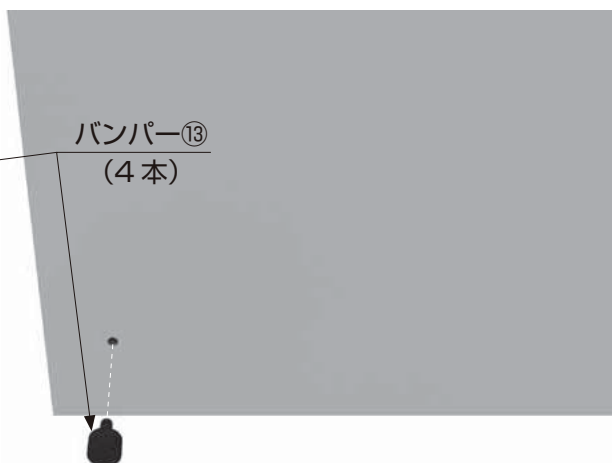
## 13. バンパー⑬を取り付けます

・扉裏面上下の穴にバンパー⑬を打ち込んでください。

扉上端



扉下端



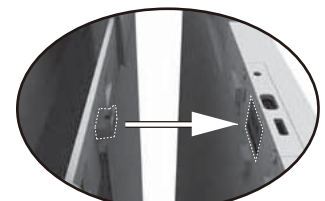
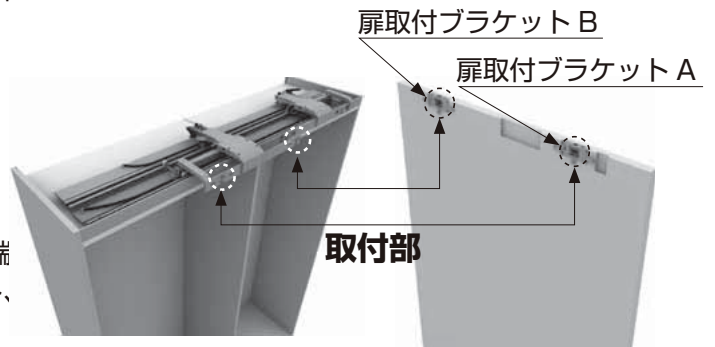
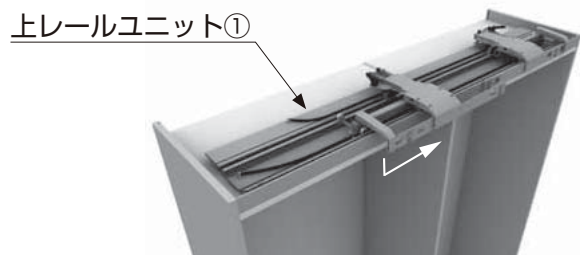
## 14-1. 扉を吊り込みます

- (1) 吊り込む前に、上レールユニット①のキャリッジを手前に引き出してください。
- (2) 11. で扉に付けた扉取付ブラケット A・B の各中央凹み部を、上レールユニット①のキャリッジ突起部 2ヶ所に引っ掛けてください。

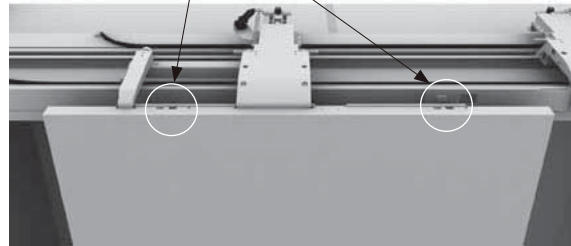
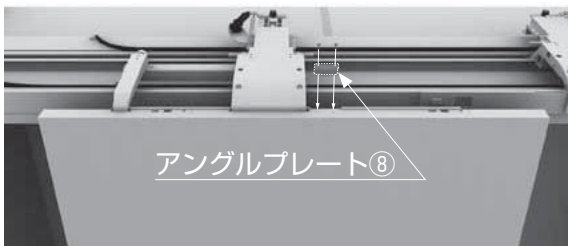
### ⚠ 注意

扉の吊込みは、必ず2人1組で作業してください。

- (3) 扉を吊り込んだら、扉取付ブラケット A・B の上端中央部に、六角穴付ボルト M5×16 ⑩をねじ込み、上レールユニット①の突起部を押さえ込んでください。
- (4) 左右の扉に各2本、計4本のボルトを六角棒スパナ呼び4 ⑮で締結します。
- (5) アンクルプレート⑧を六角穴付皿ボルト M4×12 ⑨と六角棒スパナ呼び2.5 ⑯で固定します。

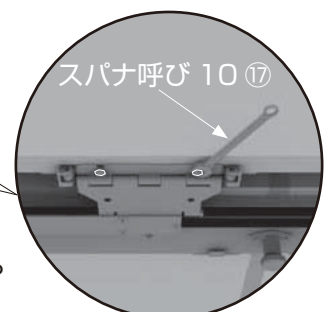
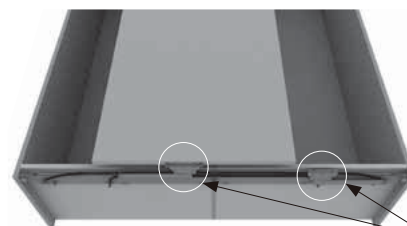
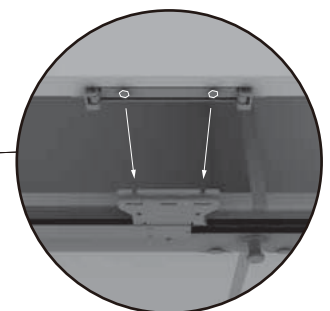
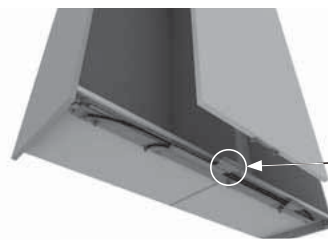


取付部詳細



## 14-2. 扉下側と下ガイドレールユニット②を連結します

- ・下ガイドレールユニット②のアームと、扉下端のガイドプレート⑭を締結します。
- ・ガイドプレート⑭はスパナ呼び10 ⑰でねじ込み、左右の扉に各2本、計4本を締結します。



もう一枚の扉を手順 14-1、14-2 に従い吊り込んでください。

## 15. 扉の動作確認をしてください

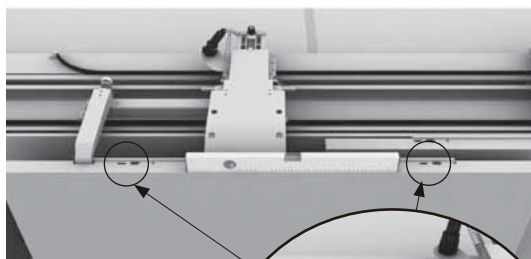
- (1) 右扉は手前に引き出しながら左へ、左扉は手前に引き出しながら右へ、それぞれスムーズに開閉するか確認してください。  
その時に、扉の閉じ際・開き際に、ダンパーが働いて扉が引き込むかも確認をしてください。
- (2) 扉がスムーズに開閉しない場合は、下の手順に従って扉を調整してください。



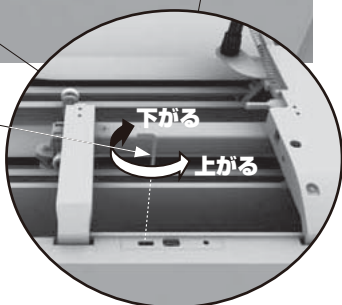
### ■扉の調整方法



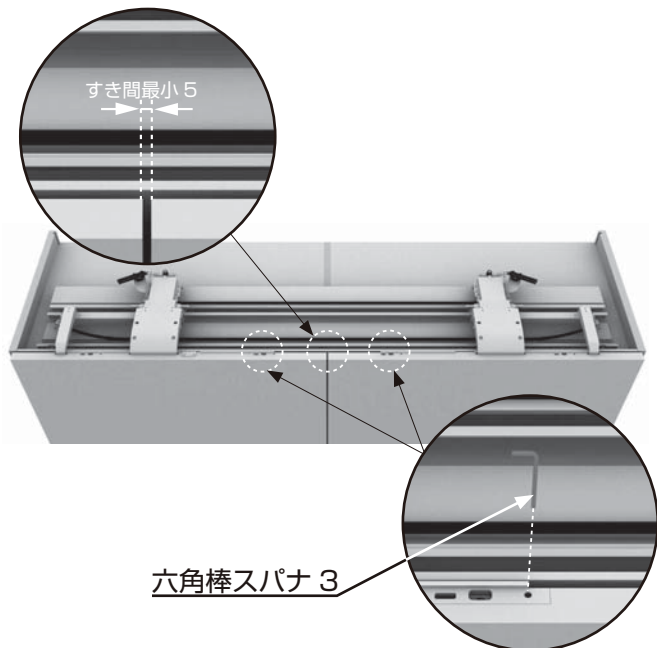
#### 扉の傾き調整



六角棒スパナ呼び 4  
(以下工具同じ)



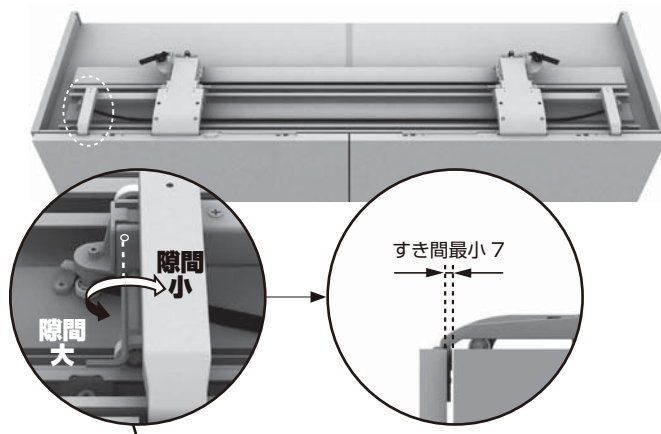
#### 扉と扉の隙間、左右調整



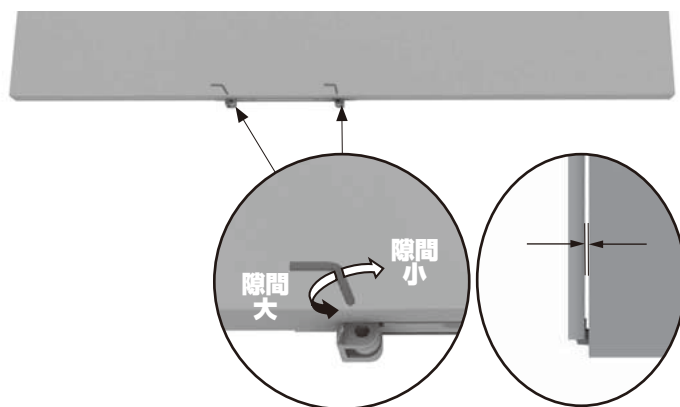
六角棒スパナ 3

#### 扉とキャビネットの隙間、前後調整

- ・上部：キャリッジの横にある調整ねじで調整してください。
- ・最小 7mm です。



- ・下部：扉取付ブラケット⑭の調整ねじで調整してください。  
(BSL-260-DA は個々の片側のねじで調整)



- ・調整終了後、扉を閉め、同じ手順で反対側の扉を調整してください。



\* 5 0 3 0 C T M 0 G 0 8 . 1 \*

上記は、製品管理用のバーコードです。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03 (3864) 1122**  
受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875  
E-mail : support@sugatsune.co.jp  
東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

**SUGATSUNE** **スガツネ工業**  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター  
<http://www.sugatsune.co.jp/>